

令和5年度9月補正予算の主な事業

# 参 考 資 料

徳 島 県

令和5年度9月補正予算（案）の主な事業

# 参 考 資 料

徳 島 県

# 目 次

頁

## 【安心度UP】重要課題解決の推進と新たに顕在化した課題への対応

### ■持続可能な物流・公共交通の実現

- (1) 「持続可能な物流」の実現に向けた取組の促進 【県土整備部】 1  
    ⑧ トラック運送事業者「持続可能な物流」促進事業
- (2) 燃料消費抑制による「持続可能な公共交通」の実現に向けた取組を支援 【県土整備部】 2  
    ⑧ 公共交通エコチャレンジ応援事業

### ■教育環境の充実と特色ある学校づくり

- (3) 「こどもまんなか」を目指した県立学校施設の機能強化 【教育委員会】 3  
    県立学校施設防災機能強化事業
- (4) 生徒まんなか徳島版探究活動の深化 【教育委員会】 4  
    ⑧ うちの学校ええんじょプロジェクト
- (5) 徳島と世界をつなぐグローバル人財の育成 【教育委員会】 5  
    ⑧ Global×Challengeプロジェクト

### ■医療提供体制の充実・強化

- (6) 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の「同時流行対策」 【保健福祉部】 6  
    ⑧ 高齢者インフルエンザ定期接種促進事業  
    新型コロナウイルスワクチン接種普及・相談体制強化事業
- (7) 県立中央病院本館棟の機能強化 【病院局】 7  
    県立中央病院本館棟機能強化事業

### ■誰もが安心して暮らせる社会づくり

- (8) 自転車ヘルメットの着用率向上へ！購入支援制度の創設 【危機管理環境部】 8  
    ⑧ 自転車ヘルメット着用促進事業
- (9) こどもの権利擁護の推進 【未来創生文化部】 9  
    ⑧ こどもの権利擁護体制強化モデル事業
- (10) 持続可能性の高い「生活困窮者への支援体制」の構築 【保健福祉部】 10  
    ⑧ 「生活支援ネットワーク」構築支援事業
- (11) ひとり親家庭への支援強化 【未来創生文化部】 11  
    ⑧ ひとり親家庭子育て応援サポート事業
- (12) 一人ひとりに寄り添った結婚支援の強化 【未来創生文化部】 12  
    ⑧ ベストマッチ！縁結び応援事業

### ■防災・減災対策の推進

- (13) 南海トラフ巨大地震被害想定見直しによる防災対策の推進 【危機管理環境部】 13  
    南海トラフ巨大地震被害想定算定事業

## 【魅力度UP】観光復活への加速と本県産業の強化策の展開

### ■徳島観光復活への加速

- (14) 徳島観光復活加速化プロジェクト
- ＜観光による消費額拡大で「稼げる徳島」を実現＞ 【商工労働観光部】 14  
    ⑧ 徳島“新”観光キャンペーン「徳島旅行クーポン」事業  
    ⑧ 徳島“新”観光ブランディング事業
- ＜インバウンド誘客拡大に向けたプロモーション強化＞ 【商工労働観光部】 15  
    ⑧ 徳島海外発信戦略事業  
    歓迎徳島！外国人誘客促進事業
- ＜観光立県の推進＞ 【県土整備部】 16  
    ⑧ スーパーヨット誘致推進事業
- ＜東アジア・東南アジアからの国際線のさらなる誘致推進＞ 【県土整備部】 17  
    ⑧ 国際航空路線誘致推進事業

- |      |   |           |    |
|------|---|-----------|----|
| (15) | 宿泊キャパシティの拡大に向けた戦略策定<br>⑧ 宿泊施設誘致調査事業                 | 【商工労働観光部】 | 18 |
| (16) | 外務省との連携による国際交流の推進<br>⑧ みんな行きたいケン！！外務省連携とくしま魅力海外発信事業 | 【未来創生文化部】 | 19 |

## ■本県産業の成長と発展

- |      |  |           |    |
|------|--|-----------|----|
| (17) | 賃上げに繋がる経営改善への支援<br>⑧ 徳島県賃上げ応援金プラス                | 【商工労働観光部】 | 20 |
| (18) | 生産性向上による事業継続力の強化<br>企業変革力強化投資促進事業                | 【商工労働観光部】 | 21 |
| (19) | 効果的な企業誘致活動による立地競争力の強化<br>⑧ 企業誘致促進発信強化事業          | 【商工労働観光部】 | 22 |
| (20) | 農林漁業者の創意工夫による取組への支援<br>農山漁村未来創造事業                | 【農林水産部】   | 23 |
| (21) | 畜産業の経営強化に向けた支援<br>畜産経営強化G×推進事業                   | 【農林水産部】   | 24 |
| (22) | 砂地畑農業の振興<br>⑧ 手入れ砂活用社会実験事業                       | 【農林水産部】   | 25 |
| (23) | 林業における担い手育成と労働安全対策の加速<br>⑧ 林業人材DXセンター推進事業        | 【農林水産部】   | 26 |
| (24) | 首都圏等における県産食材の認知度向上・販路拡大<br>⑧ 徳島魅力発信・販路拡大事業       | 【農林水産部】   | 27 |
| (25) | 「阿波地美栄」消費拡大プロジェクトの推進<br>「阿波地美栄」魅力発信・消費拡大パワーアップ事業 | 【農林水産部】   | 28 |

## 【魅力度UP】新たな人の流れの創出と定着を図る徳島ならではの取組の展開

### ■新たな人の流れの創出と定着の推進

- |      |   |           |    |
|------|---|-----------|----|
| (26) | とくしまワーク体感による県内就職の促進<br>⑧ とくしまワーク体感事業                                | 【商工労働観光部】 | 29 |
| (27) | 専門学校が県内企業等と連携して行う実践的な職業教育への支援<br>⑧ 徳島を支える若者の県内定着促進事業                | 【経営戦略部】   | 30 |
| (28) | 新たな働き方を地域の力に！「関係人口」の創出・拡大<br>⑧ アワーケーション魅力創生事業<br>⑧ 複業人材活用拡充プロジェクト事業 | 【政策創造部】   | 31 |
| (29) | 徳島・にし阿波「地元回帰・移住交流」の促進<br>⑧ 徳島・にし阿波の魅力発信「地元回帰・移住促進」事業                | 【西部総合県民局】 | 32 |
| (30) | 「とくしまマラソン」開催支援<br>とくしまマラソン支援事業<br>次代につなぐ！「とくしまマラソン」魅力アップ事業          | 【商工労働観光部】 | 33 |
| (31) | サテライトオフィスの誘致・定着支援の強化<br>⑧ 「勝ち抜く地域を創出！」サテライトオフィスプロジェクト事業             | 【政策創造部】   | 34 |

## 【透明度UP】情報発信、県政運営体制の強化

### ■情報発信力の強化

- |      |                                     |           |    |
|------|-------------------------------------|-----------|----|
| (32) | 県広報SNSの発信力強化<br>⑧ 県広報SNS発信力強化事業     | 【経営戦略部】   | 35 |
| (33) | 県民目線に立った防災情報発信の充実強化<br>⑧ 災害情報発信強化事業 | 【危機管理環境部】 | 36 |

### ■行政のDX化

- |      |  |         |    |
|------|--|---------|----|
| (34) | 県民一人一人に、しっかり寄り添う福祉行政の推進<br>⑧ 生活保護業務DX化推進事業 | 【保健福祉部】 | 37 |
|------|--|---------|----|

## 「持続可能な物流」の実現に向けた取組の促進

【令和5年度9月補正予算額 277,000千円】

### 1. 目的

「持続可能な物流」の実現を図るため、燃油価格・物価高騰による厳しい経営状況の中、「GXの推進」や「物流の適正化」に取り組むトラック運送事業者を支援する。

### 2. 事業内容

#### ① トラック運送事業者「持続可能な物流」促進事業

277,000千円

#### 【対象者】

- ・ 県内に本社又は支店・営業所等を有する中小企業者であって、「貨物自動車運送事業」を継続的に営む者
- ※貨物自動車運送事業：一般・特定貨物、貨物軽自動車運送事業

#### 【要件】

- ・ 燃費向上・環境配慮につながる「GXの推進」（エコドライブの実施など）や、「物流の適正化」（運送業務の効率化、標準的な運賃の導入検討など）に取り組むこと

#### 【支援額】

- ・ 普通自動車 4万2千円／台
- ・ 小型自動車 2万1千円／台
- ・ 軽自動車 9千円／台
- ※道路運送車両法の区分  
霊柩車、被けん引車等の支援対象外車両あり

## 燃料消費抑制による「持続可能な公共交通」の実現に向けた取組を支援

【令和5年度9月補正予算額 36,000千円】

### 1. 目的

長引く燃料価格高騰等により厳しい経営状況にある公共交通事業者の経営の安定化を図り、「持続可能な公共交通」を実現するため、「燃料消費の抑制につながるエコな取組」を実践する公共交通事業者を支援する。

### 2. 事業内容

#### ①公共交通エコチャレンジ応援事業

36,000千円

エコドライブや燃費性能が高い車両の導入など、燃料消費の抑制につながるエコな取組を実践する公共交通事業者を支援する。

#### 【対象者】

鉄道事業者、乗合バス事業者、フェリー事業者

#### 【支援額】

定額

担当:次世代交通課

## 「こどもまんなか」を目指した県立学校施設の機能強化

【令和5年度9月補正予算額 236,000千円】

### 1. 目的

学びの場としての教育環境の充実はもとより、災害時の安心・快適な避難所としても活用できるよう県立学校施設の機能強化に集中的に取り組む。

### 2. 事業内容

#### 県立学校施設防災機能強化事業

236,000千円

##### ○県立学校トイレの環境改善

平時はこどもたちが、災害時には避難者が利用する学校施設において、いつでも誰もが使いやすいトイレ環境を整備するため、洋式化率100%に向けたリニューアル工事に集中的に取り組む。

##### ○県立学校体育館の環境整備

平時はスポーツ活動の場として、災害時には避難所ともなる体育館を対象に、安心・快適な空間を確保するため、空調設備の設置や照明のLED化を図る。

担当:施設整備課

## 生徒まんなか徳島版探究活動の深化

【令和5年度9月補正予算額 7,380千円】

### 1. 目的

これまで県内高等学校等において、徳島の魅力を活かしつつ行われてきた、生徒自らが課題を設定し、解決策を探る「生徒まんなか」の探究活動をより深化させるため、県内外の産官学等の幅広い協力者とのつながりを構築するとともに、学校や県の魅力を県内外や国外に発信する。

### 2. 事業内容

#### ①うちの学校ええんじょ♡プロジェクト

7,380千円

県内高等学校等における徳島版探究活動の深化を目指し、県内はもとより、県外国外の産官学等の主体から助言・支援を引き出すため、次の内容に取り組む。

これまでの探究活動の例：阿波藍学習、服活、放置竹林活用 of 取組

- (1) 全国的なイベント等への参加による産官学等との「生徒まんなか」ネットワークの構築  
高校生等が全国的なイベント等で、徳島版探究活動の成果を発表しつつ、イベント等に  
参加している産官学等の幅広い主体や県外国外の高校等と交流することにより、  
自校や県内高校等と連携が可能な協力者とのつながりを構築するとともに、県外高校等の好事例を学ぶ。
- (2) 徳島版探究活動の成果の集約  
高校生等が全国的なイベント等で徳島版探究活動の成果を発表できるよう、これまでの取組を  
集約したガイドマップを作成する。

担当:学校教育課



## 徳島と世界をつなぐグローバル人材の育成

【令和5年度9月補正予算額 3,000千円】

### 1. 目的

ポストコロナ時代を迎え、徳島と世界をつなぐグローバル人材の育成を一層積極的に進めるため、本県の児童生徒が、徳島の魅力を題材に外国の人々と英語で交流する機会を創出し、ふるさとの魅力の再発見や、英語力・コミュニケーション能力の向上と異文化理解の深化を図る。

### 2. 事業内容

#### ① Global × Challengeプロジェクト

3,000千円

##### ○Hello to the World (小学3～6年生対象)

- (1) 対象：小学校4校
- (2) 形態：県内在住の留学生10名程度が小学校を訪問し対面で実施
- (3) 内容：
  - ・小学生数名と留学生のグループを構成し、英語でやり取り  
(テーマ) 小学生：学校や徳島・日本の魅力について  
留学生：自国の自然や文化、学校生活などについて
  - ・プログラム後に感想送付等で留学生と交流

##### ○Go Forward! Global Mindset 育成事業 (高校生対象)

- (1) 対象：高校生30名
- (2) 形態：1会場に参集した高校生と外国をオンラインでつないで実施
- (3) 内容：同世代の外国人との交流を通して、  
「グローバルな視点」「実践的に英語を使う機会」「留学の基礎知識」を提供  
(例) 徳島を世界に！～英語プレゼンテーション大会～  
世界の現状を知る海外オンライン現地ツアー  
海外大学教員による授業を通したオンライン留学体験

担当:学校教育課

## 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の「同時流行対策」

【令和5年度9月補正予算額 151,000千円】

### 1. 目的

新型コロナの5類移行後「初」となる季節性インフルエンザとの同時流行に備えるため、ワクチン接種に係る費用助成や、広報・相談体制の強化により、ワクチン接種の促進と重症化予防を図る。

### 2. 事業内容

#### (1) ① 高齢者インフルエンザ定期接種促進事業

141,000千円

重症化リスクの高い高齢者等を対象に、インフルエンザワクチン定期予防接種の自己負担分（1,600円）の半額を支援する。

##### 【対象者】

65歳以上の高齢者及び60～64歳で基礎疾患のある方（予防接種法に基づく定期接種対象者）

##### 【補助率】

定額800円

#### (2) 新型コロナワクチン接種普及・相談体制強化事業

10,000千円

「令和5年秋開始接種」の開始を踏まえ、ワクチン接種のメリットとデメリットを正しく広報するとともに、副反応に係る相談体制の強化を行う。

##### 【取組内容】

- 新聞広告等を活用した県民に分かりやすい周知・広報
- 副反応に対応する専門相談コールセンターのオペレーターや看護師等の増員

## 県立中央病院本館棟の機能強化

【令和5年度9月補正予算額 205,000千円】  
【令和5～8年度継続費設定額 1,750,000千円】

### 1. 目的

本年5月に運用を開始した「ER棟（南館）」との相乗効果を発揮するため、移設後の「本館棟」のスペースを活用して、「救命救急」及び「がん治療」の更なる機能強化を図る。

### 2. 事業内容

#### 県立中央病院本館棟機能強化事業

205,000千円

- (1) 2次・3次救急機能の強化  
重篤患者の早期処置を行う「簡易手術室」を新設する等、救命救急センターの機能強化を図る。
- (2) がん診療拠点としての機能強化  
抗がん剤治療の充実・強化を図るため、治療スペースを拡張し、ベッド数を増床するなど、「外来化学療法室」を拡充する。  
(ベッド数 現在：13床 → 改修後：20床)
- (3) 重症患者の救命率向上  
救命率の向上を図るため、重篤な患者を処置する「ICU」の1床当たりの面積を拡充する。  
(1床面積 現在：13㎡ → 改修後：25㎡)

## 自転車ヘルメットの着用率向上へ！購入支援制度の創設

【令和5年度9月補正予算額 17,250千円】

### 1. 目的

道路交通法の改正により、自転車ヘルメットの着用が努力義務化されたことに伴い、本県における着用率向上を図り、県民の安全安心を確保するため、市町村と連携して、新たに「高齢者」及び「高校生世代」に対する自転車ヘルメットの購入支援を行う。

### 2. 事業内容

#### ⑧ 自転車ヘルメット着用促進事業

17,250千円

自転車ヘルメット着用の促進を図るため、市町村が実施する、「高齢者」及び「高校生世代」に対する自転車ヘルメット購入補助経費の一部について補助を行う。

#### 【対象者】

- ・ 65歳以上の高齢者
- ・ 高校生世代（16歳～18歳）

#### 【補助額】

- ・ 市町村から対象者に購入額の1/2（上限3,000円/個）を補助する。  
※市町村の補助経費に対し、その1/2（上限1,500円/個）を県が補助する。

#### 【対象期間】

- ・ 「着用強化期間」を対象期間に設定 令和5年8月4日から令和6年3月末

## こどもの権利擁護の推進

【令和5年度9月補正予算額 2,000千円】

### 1. 目的

社会的養護が必要なこどもの最善の利益実現のため、一時保護所等において、こどもの意見・意向を勘案した支援に取り組み、こどもの意見表明や権利擁護に必要な環境を整備する。

### 2. 事業内容

#### ① こどもの権利擁護体制強化モデル事業

2,000千円

##### (1) こどもの意見表明・対応モデルの構築

こどもの意見表明支援員（有識者）を派遣し、養育環境に対するこどもの意見表明の機会を確保するとともに、表明された意見を勘案した対応や結果等をこどもにフィードバックを行うことで、こどもの意見を尊重した支援モデルケースを構築する。

##### 【対象】

一時保護所及び児童自立支援施設等の入所児童

##### (2) こどもの意見表明検討会の設置

こどもにとって、透明性の確保と実効性ある仕組みづくりの観点から、支援員をはじめとする関係者により、支援モデルケースの評価や課題解決に向けたブラッシュアップを行う。

担当:こども家庭支援課

## 持続可能性の高い「生活困窮者への支援体制」の構築

【令和5年度9月補正予算額 170,000千円】

### 1. 目的

長期化する物価高騰等の影響を踏まえ、持続可能性の高い「生活困窮者への支援体制」を構築するため、新たに、物資やサービスの提供を通じて、支援活動団体をサポートする事業者の参画を促し、民間主体による「支援の輪づくり（ネットワーク化）」を推進する。

### 2. 事業内容

#### ① 「生活支援ネットワーク」構築支援事業

170,000千円

- (1) 食料支援を通じた「支援活動団体との関係づくり」  
地域の「支援活動団体」を下支えするため、食料等支援物資を提供するとともに、支援物資の提供を通じた「県下一円の支援活動団体との関係づくり」を推進する。
- (2) 支援活動団体とサポート事業者の「マッチング支援」  
県が調整役となり、物資の提供・運搬などに協力する「サポート事業者」を広く募集するとともに、支援活動団体とサポート事業者の「マッチング」に向けた支援交流会議を開催する。

また、新たにサポート活動に参画いただける事業者に対して、必要となる設備や備品等の導入に必要な経費を補助することで、「サポート事業者」の参画を加速させる。

【補助率（上限額）】 10/10（1事業者あたり上限100万円）

- (3) 支援活動団体及びサポート事業者の「見える化」  
「WEBサイト」を新たに構築し、行政や団体、事業者等のSNSを通じて、活動内容の積極的な情報発信を展開する。

## ひとり親家庭への支援強化

【令和5年度9月補正予算額 50,000千円】

### 1. 目的

経済情勢の影響を受けやすい「ひとり親家庭」を支援するため、日用品等の提供による、緊急的な生活支援を行うとともに、関係機関と連携し、効果的な自立支援策の構築・強化を推進する。

### 2. 事業内容

#### ①ひとり親家庭子育て応援サポート事業

50,000千円

- (1) ひとり親家庭への緊急的な生活支援  
「ひとり親家庭」に対し、日用品等セットを無償配布する。

#### 【対象者】

児童扶養手当受給者及び休業・失業等により収入が減少したひとり親家庭  
約6,000世帯

#### 【内容】

洗剤やティッシュペーパー、食品用ラップフィルムなどを詰め合わせた日用品等セットを「とくしま夢みらい応援便」として、無償配布する。

- (2) ひとり親家庭への自立支援策の構築  
関係機関からなるタスクフォースを設置するとともに、ひとり親家庭に対するアンケートを実施し、支援者と当事者、双方の意見を活かした施策の構築に向けた取組みを推進する。

担当:こども家庭支援課

## 一人ひとりに寄り添った結婚支援の強化

【令和5年度9月補正予算額 4,000千円】

### 1. 目的

未婚化、晩婚化などにより少子化が進行する中、結婚したい人の希望を叶えるため、「とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）」を拠点として行っている結婚支援の強化を図る。

### 2. 事業内容

#### ⑨ ベストマッチ！縁結び応援事業

4,000千円

- (1) DXを活用した性格診断マッチング機能の導入  
既存の結婚支援システムによる職業や年収等の条件によるお相手探しに加え、「性格診断を活用したマッチング機能」を新たに導入し、内面的要素を取り入れることで、お相手探しの選択肢を広げ、マッチング率の向上につなげる。
- (2) おすすめ相手のプッシュ型配信  
性格診断の結果に基づくお知らせ機能を追加することで、新たな切り口から利用者へアプローチし、お引き合わせ数の増加を図る。

担当:こどもまんなか政策課



## 南海トラフ巨大地震被害想定見直しによる防災対策の推進

【令和5年度9月補正予算額 105,000千円】

### 1. 目的

10年ぶりとなる国の想定見直しに、いち早く対応し、これまでの防災対策の再検証を行い、市町村や地域住民と連携し、県民目線に立った必要な防災対策をハード・ソフト両面から推進するため、「徳島県南海トラフ巨大地震被害想定」の見直しを実施する。

### 2. 事業内容

#### 南海トラフ巨大地震被害想定算定事業

105,000千円

国の被害想定における「地形データの更新」、「算定手法の見直し」等を速やかに反映し、本県独自のより一層精緻な「津波浸水想定」及び「被害想定」の算定を適確に実施する。

#### 【精緻化を図る主な内容】

- ・ 本県の実情を踏まえた、より一層詳細な地形、構造物データの収集・整理  
（地形データの更新に伴う構造物の詳細データ分析（100箇所→800箇所））
- ・ 詳細データを活用した地理情報（GIS）の作成
- ・ 国の算定手法見直し（堤防の耐震化反映等）を踏まえた「津波浸水シミュレーション」の精度向上

## 観光による消費額拡大で「稼げる徳島」を実現

【令和5年度9月補正予算額 1,039,900千円】

### 1. 目的

秋以降の本県への旅行需要を喚起し、観光による経済波及効果を高めるため、県内の宿泊旅行者に対し、さらなる消費を促す「電子クーポン」を付与する。  
また、「観光ブランド」の構築に向けて、観光誘客や県産品の販売増のための調査分析を行う。

### 2. 事業内容

#### (1) 新 徳島 “新” 観光キャンペーン「徳島旅行クーポン」事業 1,000,000千円

○旅行者に対し、県内の各店舗で利用できる電子クーポンを付与する旅行キャンペーンを実施  
キャンペーン実施にあわせ、効果検証を実施し、観光消費額の拡大に繋げる。

【クーポン付与額】

1人泊あたり5千円 ※クーポン付与総額9億円（18万人泊分）

【実施期間】

令和5年11月～ ※予算がなくなり次第終了

#### (2) 新 徳島 “新” 観光ブランディング事業 39,900千円

○魅力的な徳島の「観光ブランド」の構築に向けて、旅行トレンドを踏まえた  
観光コンテンツの「実態調査」と、ブラッシュアップ方策等についての「調査研究」を行う。

○本県の魅力を広く、的確に伝えるため、最新の「観光情報素材」の制作や、  
良質な県産品の「情報発信とセールス」を実施

担当:観光政策課

ö E " ø E Ô 2 { Æü ¬ ° ) ? 4 J 9E • „

+, ž) \$\$

×€L., Ž

› ↗™...Ë >



() ž\$\$\$

' ' ž) \$\$

„ \ H0{ œ; 'Ç1"

















































